



2025-5MHC会報



拝 啓

花々咲く陽光の中、穏やかな暮らしを、切に願う今日この頃、皆様には益々ご健勝にてご活躍の事と存じます。

さて、去る5月10日(土)PM2:00より松本市島立MHC記念館において、NPO法人松本ヒマラヤ友好会第26回通常総会を開催。

初めに鈴木理事長のご挨拶があり、MHC事務局から、臥雲松本市長、及びカトマンズからのMHCネパール支部長サントラム氏、奨学金事務局長長パサンダワ氏の祝辞が寄せられていることが紹介され、開催の運びとなりました。

議長に鈴木雅則氏、議事録署名人に折野和富氏、原田豊士氏を選出。会員総数198名のうち、正会員13名、そしてこの度、総会議決権のある正会員出席者13名(書面表決者7名含む)を数え、定款第27条に定める1/2以上の出席の定足数を得て、総会成立する旨を確認し、総会の議事に入りました。

鈴木理事長より令和6年度の事業報告、収支決算報告がされ、上條賢介監事より会計監査報告が行われ、出席者全員の拍手で承認されました。引き続き令和7年度事業計画、収支予算計画が鈴木理事長より説明、これについても出席者全員の拍手で承認されました。

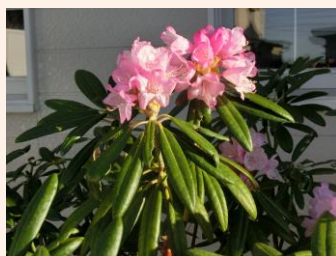
又、新役員について、理事長より説明、定款13条に基づき、事前の理事会で、5人以上7人以内の理事を選出すべきところ、鈴木雅則、内山康翁、鈴木敬子、折野和富、荒井初彦、原山茂生の計6名とする旨報告。このことで審議をはかり、出席者満場一致で可決承認される。そして急きょ新理事の会合において、理事長は鈴木雅則氏、副理事長として折野和富氏、鈴木敬子氏が互選された旨報告され、総会において審議、満場一致で承認されました。また監事は引き続き、上條賢介氏が選出され、これも総会において満場の拍手で承認されました。

その他の審議事項、MHC山岳保険については、三井住友海上火災保険代理店の佐藤保険事務所より配布の資料を使い、1泊2日、3泊4日タイプ、年間団体保険(別紙参照)について説明されました。またMHCの私達の小さな活動の積み重ねが、大きな国際協力事業へと発展していく事についての説明がされ、これらについても会員の理解を求め、協力をお願いしていく事で、出席者全員の拍手で承認されました。総会はPM3:20議長を解任し、閉会と致しました。

今年度も皆様のご理解、ご協力を今まで以上をお願いする次第です。総会資料は、会員全員にこの会報と同封してお送りいたします。ご確認ください。



MHC事業活動記念館外観



記念館玄関に咲く石楠花



第26回MHC総会(市民タイムスから)

総会は、会員皆様のこれからの健康を祈り、皆元気に事業に参加できて、顔を合わせられるように、祈りながらPM3:30散会としました。ご苦労様でした。